

長年のご労苦に感謝

町内会長・自治会長の感謝状贈呈式・研修会

2月17日、島原文化会館で「町内会長・自治会長永年勤続等感謝状贈呈式並びに研修会」を開催しました。

贈呈式では、長年、町内会長・自治会長として地域の発展に貢献した人や防犯連絡所長として安全・安心なまちづくりに貢献した人へ感謝状を贈呈しました。

贈呈式終了後に開催した研修会では、市民の関心が高い「マイナンバー」に関する制度の概要を紹介したビデオ上映のほか、市からの説明に、参加した皆さんは制度に対する理解を深めようと熱心に耳を傾けていました。



島原の春の風物詩

島原初市

3月3日から10日までの8日間、島原初市が霊丘公園で盛大に開催されました。

初市は、江戸時代初期から始まった歴史ある「市」で、飲食店、植木、鍛冶屋、陶器、食品など約150店舗が軒を連ねました。また、イベントコーナーではお化け屋敷やふわふわドームで子どもたちが楽しむなど、多くの人出で賑わいを見せていました。



100歳おめでとございます



福田辰子さん (2月24日生)



早稲田ヤエ子さん (3月1日生)



上田タニさん (3月2日生)



伊東マサノさん (3月16日生)

活躍をたたえる

有馬スポーツ賞表彰式

3月5日、各種スポーツ大会で優秀な成績を修めた人を表彰する有馬スポーツ賞表彰式を有馬武道館で行いました。

この賞は、本市の名誉市民・故有馬茂氏の寄付をもとに、体育やスポーツの振興を目的として昭和56年に創設され、今回で35回目を迎えました。

スポーツ振興基金に三代にわたり浄財の寄付を続けられている川崎市在住の有馬良知さんに対し感謝状を贈呈した後、19人と9団体に表彰状の授与を行いました。



今後の活躍に期待

島原市地域おこし協力隊を任命

3月15日、新たな島原市地域おこし協力隊として、杉山大介さん・佳恵さん夫婦と小野友代佳さんの3人を任命し、委嘱状を交付しました。

杉山さん夫婦は「地域に愛されていたお店（銀水）を地域の人に教わりながら、一緒になって復活させたい」、また、小野さんは「かんざらしをモチーフにした土産品などを展開していきたい」とそれぞれ抱負を述べました。3人の今後の活躍が期待されます。



(左から) 杉山さん夫婦、小野さん

あでやかに にぎやかに

人間ひな行列

3月6日、島原城下ひなめぐりを締めくくるメインイベントとして、内裏^{だいり}ひななどに扮した行列がアーケードを練り歩きました。

島原城下ひなめぐりは、2月5日から3月6日まで島原城観光復興記念館や市内の商店街などを主会場として100カ所に約3000体以上のひな人形が展示されたほか、関連イベントも開催され、期間中は多くの市民や観光客などの目を楽しませていました。



次世代を担う高校生の率直な意見

島原市がまだず高校生議会

3月18日、島原市議会主催の島原市がまだず高校生議会が市議会議場で開催されました。

これは、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことを受け、次世代を担う高校生たちに、市議会の役割や市政への理解と関心を持ってもらおうと初めて開催されたものです。

市内の各高校から選出された20人の高校生議員からは、ふるさとのまちづくりに対する率直な意見などが述べられ、ふるさとについて真剣に考えるきっかけとなりました。

